

桜の樹の下には

梶井基次郎／著
奇鳥／絵



桜の樹の下には屍体が埋まっている！
これは信じていいことなんだよ。



どうして俺が毎晩家へ帰って来る道で、俺の部屋
の数ある道具のうちの、選りに選ってちっぽけな
薄っぺらいもの、安全剃刀の刃なんぞが、千里眼の
ように思い浮んで来るのか――



何故って、桜の花があんなにも見事に咲くなんて信
じられないことじゃないか。俺はあの美しさが信じ
られないので、この二三日不安だった。しかしいま
やっとわかる 때가来た。桜の樹の下には屍体が埋
まっている。これは信じていいことだ。